

問 村立保育所・幼稚園等の再編整備

答 再編整備基本計画（案）を定める



村上 孝 議員

問 平成29年度中に本村の保育所・幼稚園等の将来像の検討は。

答 半数以上が建築から40年以上経過していることを踏まえ基本方針を定めた。具体的な再編整備の方向性は、村松幼稚園、百塚保育所、村松宿こども園はそのまま存続。石神幼稚園は平成34年度を目標に幼稚園機能を維持存続させた上で、石神小学校の余裕教室を活用した小学校への移転を進め、全国的にも稀なケースである幼小連携施設で幼児教育を行う。課題などある



幼小連携施設となる石神小学校

が、小学校はもとより地区住民の皆様とも十分協議しながら慎重に整備を進めていく。舟石川保育所、舟石川幼稚園は宅地開発が進む地域性から、住民ニーズの変化に対応するため施設を統合し、平成35年度を目標に幼小連携認定こども園への移行を進める。須和間幼稚園は大規模宅地開発地域であり、将来の動向を見極め、5年後を目標に幼稚園型認定こども園への移行や幼稚園機能の維持・存続を視野に入れて改めて検討する。

問 避難計画策定の完了期限は

答 広域避難訓練などの後



みすずの会
阿部 功志 議員

問 1月に笠間市、2月に常陸太田市が市の広域避難計画を策定したと発表した。しかし、見ると具体的な問題は何も解決されていなかった。これで策定とは疑問だ。本村では実効性のある広域避難計画策定の完了について期限をどう考えるか。

答 広域避難計画の策定に向けて、引き続き、関係機関との協議、広域避難訓練の実施検討などの取り組みを進めているので、計画の策定はその先になると考えている。

問 小中学校へのエア

問 コン設置その後
経費の試算や施工時期を検討中

問 小中学校の普通教室にエアコンを設置する計画の進み具合は。

答 経費の試算と運用方法の検討の最終段階に入っている。概算設置工事費を試算している段階。リース契約などさまざまな設置管理形態を想定し、導入に際してのメリット・デメリットや経費の比較検討を行った。工事の時期、設置後の運用方法なども検討しているところ。平成31年度には予算計上ができるように努めたい。



避難先への地図を見る家族
原発事故ではとにかく早く逃げること